(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)特許出願公表番号
特表2019-509700
(P2019-509700A)
(43)公表日　平成31年4月4日(2019.4.4)

(51)Int.Cl.		F I			テーマコード（参考）
H04N 21/433	(2011.01)	H04N	21/433		5C053
H04N 5/765	(2006.01)	H04N	5/765		5C164
H04N 5/76	(2006.01)	H04N	5/76		5L049
H04N 5/92	(2006.01)	H04N	5/92	060	
H04N 21/2743	(2011.01)	H04N	21/2743		

審査請求 未請求　予備審査請求 未請求　（全 15 頁）　最終頁に続く

(21)出願番号　特願2018-550870 (P2018-550870)
(86)(22)出願日　平成28年3月18日 (2016.3.18)
(85)翻訳文提出日　平成30年8月15日 (2018.8.15)
(86)国際出願番号　PCT/GB2016/050753
(87)国際公開番号　WO2017/103556
(87)国際公開日　平成29年6月22日 (2017.6.22)
(31)優先権主張番号　62/267,699
(32)優先日　平成27年12月15日 (2015.12.15)
(33)優先権主張国　米国 (US)

(71)出願人　518215002
グローバル　マルチメディア　インベストメント　（ユーケー）　リミテッド
英国　エヌ１　７ジーユー　ロンドン　グレーター　ロンドン　ウェンロック　ロード　２０－２２
(74)代理人　110000578
名古屋国際特許業務法人
(72)発明者　アバブ　ハンツ　ナジブ
レバノン共和国　ベイルート　エル－マツラ　コーニッシュ　シュエイリ　ビルディング

Fターム(参考)　5C053 FA27 GB11 JA16 JA22 LA01 LA14

最終頁に続く

(54)【発明の名称】モバイル機器のための記録コンテンツ作成

(57)【要約】
デジタルメディアコンテンツを作成するためのシステム、方法、及び、機器。ユーザデジタル機器上で実行されるアプリケーションは、イベントを記録するために、機器の音声または映像センサを制御する。記録コンテンツは、その後、機器の特定領域へ自動的にコピーされる。記録コンテンツは、その後、サーバへ自動的にアップロードされる。アップロードされると、記録コンテンツは、その後、サーバ及び特定のサービスに関連するスタッフにより評価及び検討される。記録コンテンツが承認可能であると判断される場合には、その後、予め定められた基準に従い、金額が記録コンテンツに関連付けられ、この金額がこのサービスのユーザアカウントに適用される。記録コンテンツは、その後、このサービスに関連するものとしてマーキングされ、一般に使用できるようにされる。コンテンツを作成したユーザは、その後、彼のアカウントからその金額を引き出すか、または、適切な通貨に交換することができる。

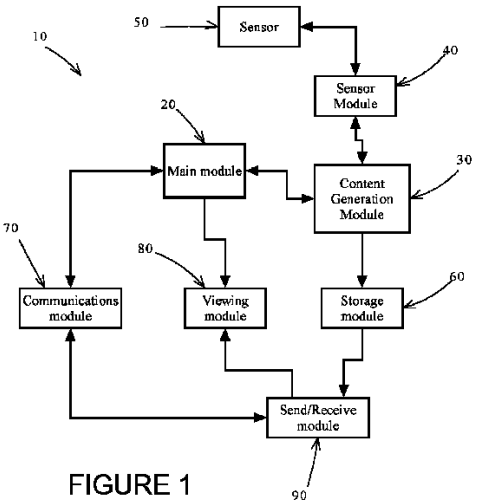


FIGURE 1

【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザ機器を用いてデジタルメディアコンテンツを作成するための方法であって、
ａ）前記機器上のセンサを起動し、それにより、前記機器の周囲の環境からの入力を受信することと、
ｂ）前記機器への前記入力をキャッシュに格納し、それにより、前記入力を記録し、記録コンテンツを作成することと、
ｃ）前記ユーザから、前記入力の記録を停止するためのユーザ入力を受信することと、
ｄ）前記記録を終了し、前記記録コンテンツを、前記ユーザ機器上の記憶媒体の特定領域へコピーすることと、
ｅ）前記記録コンテンツを、前記ユーザ機器からリモートサーバへ自動的に伝送することと、
ｆ）前記記録コンテンツを、前記ユーザ機器から自動的に削除することと、
を備え、
前記ユーザ機器は、民生用モバイル機器である、方法。
【請求項２】
前記民生用モバイル機器は、
携帯電話機、
スマートフォン、及び、
タブレット型コンピューティングデバイス、
のうちの少なくとも１つである、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
ステップｅ）が実行される前に、ステップｄ１）が実行され、
ステップｄ１）は、
前記ユーザからユーザ作成テキストコンテンツを受信し、前記ユーザ作成テキストコンテンツを前記記録コンテンツに関連付けること、
を備え、
前記ユーザ作成テキストコンテンツは、前記記録コンテンツと共に前記リモートサーバへ伝送される、
請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記センサは、
ビデオカメラ、
画像カメラ、及び、
マイクロフォン、
のうちの少なくとも１つである、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記ユーザ作成テキストコンテンツは、
タイトル、
前記記録コンテンツの説明、
前記記録コンテンツを示すテキスト、
前記記録コンテンツに関連付けられるタグ、
のうちの少なくとも１つを含む、請求項３に記載の方法。
【請求項６】
前記方法は、
ｇ）前記リモートサーバと関連のあるサービスから、前記サービスの前記ユーザアカウントに予め定められた金額が入金されたという通信を受信する、
ステップを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
前記通信は、前記記録コンテンツのバージョンが、一般への公開に使用可能であること

を示す、
請求項６に記載の方法。
【請求項８】
前記記録コンテンツは、
画像、
ビデオクリップ、及び、
音声記録、
のうちの少なくとも１つである、請求項１に記載の方法。
【請求項９】
前記方法は、前記サービスにより要求された前記ユーザからの前記記録コンテンツの種類、または、内容を示す前通信を前記サービスから受信するステップを含む、請求項６に記載の方法。
【請求項１０】
前記前通信は、前記サービスにより要求された前記ユーザからの前記記録コンテンツに対して、前記サービスにより支払われる金額を示す、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
前記サービスにより要求された前記ユーザからの記録コンテンツの種類は、記録コンテンツに対する視聴者の嗜好の変化に基づく、請求項９に記載の方法。
【請求項１２】
前記一般に公開される記録コンテンツに用いられるデータは、モバイルデータサービスプロバイダに対して収益を生み出し、前記収益は、前記モバイルデータサービスプロバイダと、前記サービスとの間で分配される、請求項７に記載の方法。
【請求項１３】
ステップｇ）は、前記記録コンテンツが、一般への公開に使用可能とされることが、前記サービスにより承認された後にのみ実行される、請求項６に記載の方法。
【請求項１４】
前記予め定められた金額は、前記記録コンテンツの内容に基づく、請求項６に記載の方法。
【請求項１５】
前記予め定められた金額は、
前記記録コンテンツの画像品質、
前記記録コンテンツの長さ、
前記記録コンテンツに記録されたイベント、
前記記録コンテンツに記録されたイベントの参加者、
前記記録コンテンツに記録されたイベントの種類、
前記記録コンテンツに含まれる音声コンテンツの量、
前記記録コンテンツに含まれる映像コンテンツの量、
のうちの少なくとも１つに基づく、請求項１４に記載の方法。
【請求項１６】
前記特定領域は、前記ユーザによりアクセス不可能である、請求項１に記載の方法。
【請求項１７】
ユーザ機器を用いてデジタルメディアコンテンツを作成するためのシステムであって、
前記ユーザ機器上のセンサを起動及び停止するためのセンサモジュールと、
前記センサモジュールと通信し、前記センサにより記録されたコンテンツを受信するためのコンテンツ作成モジュールであって、前記センサによる記録が終了すると、記録コンテンツが作成される、コンテンツ作成モジュールと、
前記センサにより記録された前記コンテンツをキャッシュに格納し、前記コンテンツの記録が終了すると、前記記録コンテンツを、前記ユーザ機器の特定領域へ自動的に伝送するための記憶モジュールと、
前記記録コンテンツを、前記ユーザ機器からリモートサーバへ自動的に伝送するための

送信／受信モジュールと、
を備え、
前記記録コンテンツは、前記記録コンテンツが前記リモートサーバへ伝送されると、前記ユーザ機器から自動的に削除される、システム。
【発明の詳細な説明】
【発明の詳細な説明】
【０００１】
［技術分野］
本発明は、デジタルメディアコンテンツに関する。より具体的には、本発明は、スマートフォン及びタブレット型コンピュータなどの民生用ユーザ機器を用いてデジタルメディアコンテンツを作成するためのシステム、方法、及び、機器に関する。
［背景］
視聴覚機能が装備された、スマートフォン及び他のモバイルコンピューティングデバイス（例えばタブレット型コンピュータ）の拡散は、ユーザが創出したデジタルコンテンツの急増を引き起こしてきた。ＹｏｕＴｕｂｅ、Ｖｉｍｅｏ、Ｄａｉｌｙ　Ｍｏｔｉｏｎ、ＬｉｖｅＬｅａｋ、及び、その他多数の動画共有サイトは、ユーザが自由に彼らの動画をアップロードしたり共有したりすることを可能にする。同様に、ユーザが作成した画像もまた、Ｖｉｎｅ、Ｆｌｉｃｋｒ、５００ｐｘ、ｉｍｇｕｒなどのウェブサイトを用いて共有されうる。音声ファイルもまた、ｂａｎｄｃａｍｐ、ｃｌｙｐ、ｓｏｕｎｄｃｌｏｕｄなどのウェブサイトを用いて共有されうる。しかしながら、表示される様々なメディアコンテンツの広告からの収入以外には、そのようなコンテンツを作成するユーザは、通常、コンテンツからの利益を共有しない。ＹｏｕＴｕｂｅ及び他のいくつかのウェブサイトが、そのコンテンツが何回見られたかに基づいて、そのようなコンテンツをアップロードしたユーザに対して報酬を与える一方、メディアコンテンツの作成者（つまり、オリジナルのコンテンツを創出するユーザ）は、彼らがアップロードしたコンテンツが有名になるまで、また、有名になるかどうか、を待たなければならない。
【０００２】
コンテンツの作成者またはユーザに対する金銭的報酬を生み出すための上述のモデルに関する１つの問題は、コンテンツが広く見られるか、または、目に留められるまで、コンテンツの作成者は利益を共有しないことである。その上、コンテンツの作成者は、通常、作成したコンテンツを、複数のウェブサイトに自由に再アップロードできる。それゆえに、ウェブサイトは、この作成されたコンテンツに関して独占性を有しない。
【０００３】
さらに、文化的または歴史的重要性はあるかもしれないが、あまり一般的でないかもしれない作成されたコンテンツは、そのコンテンツを作成したユーザに対してその程度の収入を生みださないであろう。最近の出来事において見られるように、社会的及び政治的な変動は、通常、参加者によるか、または傍観者により映像で記録される。暴動、抗議、及び他の歴史的な出来事は一般的でないかもしれず、それゆえに、そのようなコンテンツを作成したユーザに対して収入を生み出さないであろう。しかしながら、そのようなユーザは、それが明らかにするような歴史を捉えた報酬を受けるべきである。これまでのところ、そのようなコンテンツの作成に伴う曖昧な悪評以外には、これらのユーザが報われることはない。
【０００４】
これまでのところ、コンテンツが一般に公開される前に、作成されたデジタルメディアコンテンツに対してユーザに報酬を与えるウェブサイトまたはサービスは無い。さらに、コンテンツに関する独占性を可能にするウェブサイトまたはサービスは無い。
【０００５】
それゆえに、従来技術の欠点を、克服するとは言わないまでも軽減するシステムまたは方法が必要である。
［概要］

本発明は、デジタルメディアコンテンツを作成するためのシステム、方法、及び、機器を提供する。ユーザデジタル機器で実行されるソフトウェアアプリケーションは、機器の周囲の環境を記録するために、機器の音声または映像センサを制御する。記録コンテンツは、ユーザにより、選択的にタグ付けされ、説明され、タイトルが付けられると、その後、機器の特定領域へ自動的にコピーされる。記録コンテンツは、その後、自動的にサーバへアップロードされる。アップロードされると、記録コンテンツは、その後、サーバ及び特定のサービスに関連するスタッフにより評価及び検討される。記録コンテンツが承認可能であると判断される場合には、その後、予め定められた基準により、金額が記録コンテンツに関連付けられ、この金額がこのサービスのユーザアカウントに適用される。記録コンテンツは、その後、このサービスに関連するものとしてマーキングされ、一般に使用できるようにされる。コンテンツを作成したユーザは、その後、彼のアカウントからその金額を引き出すか、または、適切な通貨に交換することができる。

【０００６】

第１の態様において、本発明は、ユーザ機器を用いてデジタルメディアコンテンツを作成するための方法であって、

ａ）上記機器上のセンサを起動し、それにより、上記機器の周囲の環境からの入力を受信することと、

ｂ）上記機器への上記入力をキャッシュに格納し、それにより、上記入力を記録し、記録コンテンツを作成することと、

ｃ）上記ユーザから、上記入力の記録を停止するためのユーザ入力を受信することと、

ｄ）上記記録を終了し、上記記録コンテンツを、上記ユーザ機器上の記憶媒体の特定領域へコピーすることと、

ｅ）上記記録コンテンツを、上記ユーザ機器からリモートサーバへ自動的に伝送することと、

ｆ）上記記録コンテンツを、上記ユーザ機器から自動的に削除することと、

を備え、

上記ユーザ機器は、民生用モバイル機器である、方法。

【０００７】

第２の態様において、本発明は、ユーザ機器を用いてデジタルメディアコンテンツを作成するためのシステムであって、

上記ユーザ機器上のセンサを起動及び停止するためのセンサモジュールと、

上記センサモジュールと通信し、上記センサにより記録されたコンテンツを受信するためのコンテンツ作成モジュールであって、上記センサによる記録が終了すると、記録コンテンツが作成される、コンテンツ作成モジュールと、

上記センサにより記録された上記コンテンツをキャッシュに格納し、上記コンテンツの記録が終了すると、記録コンテンツを、上記ユーザ機器の特定領域へ自動的に伝送するための記憶モジュールと、

上記記録コンテンツを、上記ユーザ機器からリモートサーバへ自動的に伝送するための送信／受信モジュールと、

を備え、

上記記録コンテンツは、上記記録コンテンツが上記リモートサーバへ伝送されると、上記ユーザ機器から自動的に削除される、システム。

【０００８】

本発明の実施形態は、これから次の図を参照して説明され、これらの図において、異なる図における同一の参照番号は、同一の要素を示す。

【図面の簡単な説明】

【０００９】

【図１】本発明の１つの態様によるシステムのブロック図である。

【図２】本発明の他の態様によるステップを詳述するフローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【００１０】
［詳細な説明］
図１を参照して、本発明の１つの態様によるシステムのブロック図が説明される。システム１０は、ビデオカメラ、普通のカメラ、及び／または、マイクロフォンが装備され、映像、画像、または、音声を記録できる、スマートフォン、携帯電話機、タブレット型コンピュータ、または、他のポータブルコンピューティングデバイスなどの民生用ユーザモバイル機器上で実行するソフトウェアアプリケーション（または「ａｐｐ」）の形態をとりうる。図に示すように、システム１０は、システムを使用するユーザのためのメインゲートウェイとして機能するメインモジュール２０を備える。メインモジュール２０は、次にセンサモジュール４０と通信するコンテンツ作成モジュール３０と通信する。センサモジュール４０は、その周囲からのアナログ入力を受信するためにセンサ５０を制御する。また、システム１０の一部は、記憶モジュール６０、通信モジュール７０、及び、表示モジュール８０である。通信モジュール７０、表示モジュール８０、及び、記憶モジュール６０は、ワイヤレス手段により、サーバ１００へデータを送信／受信するために、送信／受信モジュール９０と相互に作用する。
【００１１】
動作中に、システム１０は、メインモジュール２０を通してユーザ入力を受信する。デジタルメディアコンテンツを作成するためのユーザ入力を受信すると、メインモジュール２０は、センサモジュール４０と通信するように、コンテンツ作成モジュール３０に指令する。センサモジュール４０は、センサ５０が起動または停止するようにセンサ５０を直接制御する。センサ５０の起動は、センサ５０が、その周囲からのアナログ入力を受信し、このアナログ入力をデジタル化し、さらに、デジタル化されたコンテンツをコンテンツ作成モジュール３０に送信することを引き起こす。デジタル化されたコンテンツは、その後、記憶モジュール６０により、ユーザ機器上でキャッシュに格納されるか、または、一時的に保存される。ユーザがコンテンツの記録を終了することを希望すると、ユーザは、メインモジュール２０を通して、終了コマンドを開始する。このことは、センサ５０が停止されることを引き起こす。センサ５０が停止された後で、記録コンテンツが作成される。記録コンテンツはその後、記憶モジュール６０により、ユーザ機器上のその一時的な記憶領域から、ユーザ機器の特定領域またはエリアへ移動される。ユーザはその後、記録コンテンツに対して作成テキストコンテンツを提供するように促される。これが提供されると、記録コンテンツは、作成テキストコンテンツと共に、その後、送信（ｓｅｎｄ）／送信（ｔｒａｎｓｍｉｔ）モジュール９０を通して、自動的にリモートサーバへ伝送される。記録コンテンツの伝送が完了すると、記録コンテンツは、その後、自動的にユーザ機器の特定領域から削除される。それゆえに、唯一の記録コンテンツのコピーは、リモートサーバへ送信されたコピーである。
【００１２】
センサ５０が、ビデオカメラ、デジタル画像カメラ、音声記録機器（例えば、マイクロフォン）、または、任意のこれらの組み合わせの形態をとりうることに留意すべきである。それゆえに、センサ５０の起動は、ビデオカメラ及び音声記録機器の両方の起動を引き起こしてもよく、それにより、ユーザ機器が向けられたものの音声及び映像の両方を捉えてもよい。同様に、センサ５０の起動は、デジタル画像が撮られることを引き起こすように、デジタル画像カメラを起動してもよい。あるいは、センサ５０の起動が、単純に音声記録機器の起動を引き起こし、それにより、ユーザ機器の周囲の領域の音声を記録してもよい。それゆえに、記録コンテンツは、音声を伴うデジタル映像、無声のデジタル映像、デジタル画像、または、単純に音声の記録の形態をとってもよい。
【００１３】
記録コンテンツが記録され、保存されると、ユーザは、ユーザ作成テキストコンテンツを提供するように促される。このテキストコンテンツは、記録コンテンツを表すか、または、示すために用いられうる任意のテキストはもちろん、記録コンテンツのタイトル、記録コンテンツの説明、記録コンテンツと共に用いられるタグ、の形態をとってもよい。ユ

ーザは、記録コンテンツに関連付けられるフォームの特定の項目を入力するように促されてもよい。このフォームのいくつかの項目は、その他を任意としてもよい一方で、必須とされてもよい。完了すると、その後、フォームは、記録コンテンツと関連付けられ、記録コンテンツと共にリモートサーバへ伝送される。

【００１４】

ユーザ機器の特定領域は、記憶装置の一部を形成するか、または、ユーザ機器に付加された記憶媒体（例えば、マイクロＳＤカード）である、記憶媒体の領域であってもよいことに留意すべきである。特定領域は、記録コンテンツがリモートサーバへ伝送される前、及び、間の、記録コンテンツの一時的な記憶領域として機能する。記録コンテンツが記録される間、用いられるデジタルファイルは、ユーザ機器のオペレーティングシステムにより用いられるファイルであってもよい。記録が終了すると、記録コンテンツは、その後、デフォルトの位置から特定領域に移動される。それゆえに、特定領域は、ユーザが、記録コンテンツに関連付けられるテキストコンテンツを入力する間、記録コンテンツを保存できる。テキストコンテンツが完了すると、テキストコンテンツは保存され、ユーザ機器がリモートサーバと通信することを可能にするユーザのアカウント情報などのユーザ情報と共に、特定領域内の記録コンテンツと関連付けられる。記録コンテンツ、関連付けられたテキストコンテンツ、及び、ユーザのアカウント情報は全て自動的にリモートサーバへアップロードされる。伝送が完了すると、記録コンテンツ及び関連付けられたテキストコンテンツは、その後、ユーザ機器から削除される。このことは、ユーザが記録コンテンツを他のウェブサイトまたはサーバへ掲載することを防止する。ユーザが特定領域から記録コンテンツをコピーすることを防止するために、特定領域は、ユーザがアクセスできないようにされるべきであり、好ましくは、システム１０のみがアクセス可能であるべきである。それゆえに、システムは、特定領域への書き込み、及び、特定領域からの削除をすることができるけれども、ユーザは、特定領域からのコピー、または、特定領域への書き込みができるべきでない。

【００１５】

リモートサーバ、及び、ユーザ機器上で動作するアプリケーションが、共に、そのユーザによりアップロードされたコンテンツを共有するサービス主体と関連付けられ、サービス主体により操作されることが、明確にされるべきである。記録コンテンツがリモートサーバへアップロードされると、記録コンテンツは、サービス主体の人員またはソフトウェアにより評価されてもよい。共有するのに適切な題材であると判断された場合、記録された題材は、サービス主体により承認される。予め定められた報奨金または報酬が、その後、サービス主体によりユーザに与えられる。報酬は、そのサービス主体のユーザアカウントに入金されてもよく、ユーザは、電子メールなどの任意の適切な手段によりこの入金額を通知されてもよい。あるいは、報酬は、ＢｉｔＣｏｉｎ™などの任意の適切な暗号通貨を用いて送られてもよい。代替として、報酬は、ユーザ名義の第三者アカウントに入金されてもよい。このような第三者アカウント（例えば、ＰａｙＰａｌ™アカウント）は、現金、または、現金に交換されうるクレジットが入金されうるように、当然ながら、サービス主体に知らされる必要がある。報酬に関するユーザへの通知は、電子メール、ＳＭＳメッセージ（つまり、テキストメッセージ）などの電子通信を通じて、または、サービス主体とユーザとの間の専用通信回線を用いることにより、ユーザに送信されてもよい。１つの実施において、通信モジュール７０が、（サービス主体に登録済みの）ユーザと、サービス主体の人員と、の間の電子通信ポータルとして用いられてもよい。通信モジュール７０は、ユーザと、サービス主体に登録済みの他のユーザと、の間の通信回線として用いられてもよい。

【００１６】

さらにもう１つの実施において、ユーザの記録コンテンツに対してユーザに与えられる予め定められた報奨金または報酬は、予め定められた価格の基準または表に基づく。記録コンテンツの例のそれぞれは、サービス主体により提供される一般に入手可能な価格表に基づく金額と関連する。記録コンテンツ、及び、そのユーザと共有しようとするコンテン

ツの種類の観点からサービス主体が要求すること、に応じて、価格表は、異なる記録コンテンツに対して異なる金額を割り当てる。一例として、サービス主体は、よりニュース中心とされるよう要求してもよい。そのようにして、最新のニュース記事（例えば、自然災害、政治的激変、市民暴動、など）に関連する記録コンテンツは、滑稽な出来事よりも高い金額が割り当てられてもよい。逆に、サービス主体は、ユーザが創出した、または、ユーザが演出したコンテンツを、より希望するかもしれない。このため、滑稽な、または、風変わりな行為、悪ふざけ、または、演出された出来事、などのユーザが創出したコンテンツは、階段で遊ぶ猫が、その後、転げ落ちる、などの滑稽ではあるけれども予想外の出来事よりも高い金額が割り当てられてもよい。１つの実施において、予め定められた価格基準または表は、ユーザがシステムを通じてアクセスすることが可能である（つまり、ユーザがシステムを用いて視認可能である）。他の実施においては、基準または表は、通信モジュールを用いて、または、任意の他の電子通信手段を用いて、ユーザに伝えられる。

【００１７】

ある種類の記録コンテンツのための、予め定められた価格表、または、金銭的報酬の基準に加え、サービス主体は、幾つもの変化する条件に基づいて、特定のコンテンツのために期間限定の報奨金を提示してもよい。一例として、どのコンテンツがそのような期間限定の報奨金にふさわしいかを決定するために、変化する視聴者の嗜好傾向がサービス主体により用いられてもよい。それゆえに、リャマに関する映像が、好ましい視聴選択として視聴者のトレンドである場合には、サービス主体は、リャマの映像、または、もしかすると、ラクダまたはロバなどの他の類似の動物に関する映像に、２４時間の報奨金を提示してもよい。また、他の例として、サービス主体は、特定の進行中のイベントに関する記録コンテンツに報奨金を提示してもよい。例えば、特定の政治集会、または、有名な政治家による記者会見が起こるかもしれず、サービス主体は、そのようなイベントからの記録映像または記録音声に対して報奨金を提示してもよい。当然ながら、報奨金は、サービス主体により、必要であるとして、数時間、数日、または、数週間でさえ、期間限定されてもよい。このような期間限定の報奨金は、通信モジュール７０を用いてサービス主体によりユーザへ広められうる。

【００１８】

記録コンテンツを作成するユーザに対して与えられる報酬の額が、多数の要因に依存しうることもまた、明確にされるべきである。これらの要因は、記録コンテンツの質を含んでもよい。例えば、画質の粗い画像、または、画質の粗い映像、または、焦点の合っていない画像または映像は、適切に焦点の合った画像または映像よりも少ない報酬に値しうる。同様に、記録コンテンツの長さもまた、ユーザに対する報酬の額に影響しうる。例えば、１５秒の映像または音声クリップは、３０秒または５分の映像または音声クリップよりも少ない報酬に値しうる。しかしながら、記録コンテンツに記録された出来事が、説得力がある場合には、記録コンテンツの長さ及び／または質は、報酬の額を決めるのに無関係とされうる。例えば、罪を犯している有名人の１５秒の映像クリップ、または、着陸するＵＦＯの１０秒のクリップは、雪の中で遊ぶ犬の５分の映像よりもはるかに高い報酬に値しうる。従って、イベントの参加者の名声または悪評だけでなく、記録コンテンツに記録されたイベントの本質も、ユーザに対する報酬の額を決めるための要因として用いられうる。

【００１９】

同様に、音声及び映像の両方の組み合わせである記録コンテンツのために、記録コンテンツ内の音声または映像コンテンツの量もまた、ユーザに対する報酬額における要因とされてもよい。一例として、映像は最小限であるけれども、音声コンテンツは存在するイベント（例えば、ユーザが、そこで映像を撮影することは阻止されるけれども、音声は記録される政治集会）の映像記録は、同一のイベントの完全な音声及び映像の記録よりも少ない報酬を得るようにしてもよい。逆に、何らかの理由のために、映像は存在するけれども、音声は抑制されたイベントの記録もやはり、同一のイベントの完全な音声及び映像の記録よりも少ない報酬を受けるのにふさわしいとされてもよい。これらの及び他の要因、及

び、実際の報酬額は、当然ながら、本発明の実施によって決まる。

【００２０】

記録コンテンツの評価及び／またはフィルタリングに関して、サービス主体は、適合性のために、アップロードされた記録コンテンツを検閲する様々な手段を採用してもよいことを明確にすべきである。何れの記録コンテンツがさらに検閲されるべきかを決定するために、ソフトウェアが、記録コンテンツに関連付けられたユーザ作成テキストコンテンツを自動的にフィルタにかけるために用いられてもよい。初期のソフトウェアフィルタを通らない記録コンテンツは却下され、ユーザに報奨金も報酬も与えられない。初期フィルタを通過した記録コンテンツは、検閲者により検閲され、そのような検閲者により承認または却下されうる。承認された記録コンテンツは、その後、ユーザによる開示のための、サービス主体のウェブサイト上、または、コンテンツフィード上に掲載されてもよい。上述したように、ユーザの記録コンテンツが承認された場合、ユーザは報奨金または報酬を与えられる。

【００２１】

承認された記録コンテンツは、特定のウェブサイトまたはサービスと関連付けられたとして、サービス主体によりマーキングされてもよい。記録コンテンツの映像または画像の透かしの形態をとってもよいこのマーキングは、他のウェブサイトまたはコンテンツプロバイダによる再使用を防止するために行われうる。このマーキングに加えて、承認された記録コンテンツは、コンテンツまたは適合性のためにサービス主体により編集された、関連付けられたテキストコンテンツを備えてもよい。それゆえに、記録コンテンツのユーザが指定したタイトルまたは説明は、記録コンテンツがサービス主体のウェブサイトまたはコンテンツフィードに供給され、掲載されることに先立って、サービス主体により、編集、変更、または、完全に差し替えられてもよい。

【００２２】

想像されるように、本発明の態様のソフトウェアアプリケーションを用いるユーザは、好ましくは、リモートサーバを管理するサービス主体の既存の登録済みアカウントを有するべきである。このような登録済みアカウントは、リモートサーバへの記録コンテンツのアップロード、及び、承認された記録コンテンツに対する報酬または報奨金の授与を容易にすることを可能にするであろう。

【００２３】

システム１０の一部として、表示モジュール８０が、他のユーザまたはユーザ自身からサーバ主体に供給されたコンテンツを閲覧／購入するためにユーザにより用いられてもよい。表示モジュール８０は、ユーザが閲覧し、及び／または、聴くために、他のユーザからの承認された記録コンテンツを受信するように、リモートサーバと通信してもよい。表示モジュール８０は、それゆえに、期限付きで、リモートサーバからコンテンツを流すために、または、ユーザ機器へコンテンツをダウンロードするために、用いられてもよい。コンテンツは、コンテンツがユーザにより再生されうるように、リモートサーバから特定領域へダウンロードされてもよい。当然ながら、ダウンロードされたコンテンツが閲覧／再生されると、その後、それはユーザ機器から削除される。このことは、ダウンロードされたコンテンツが、サービス主体により承認されないかもしれない形で、ユーザにより再使用されることを防止するために行われてもよい。

【００２４】

表示モジュール１０は、ユーザ視聴者数に応じて、最も視聴されたコンテンツと共にユーザを表示するように構成されてもよく、または、それは、サービス主体により表示することを承認された最新の記録コンテンツを提供するために表示されてもよい。当然ながら、ユーザにより視認可能な記録コンテンツに加えて、表示モジュールは、記録コンテンツに関連付けられたテキストも表示する。一例として、配信が承認された映像または画像のそれぞれは、（記録コンテンツを作成したユーザから、または、サービス主体のスタッフからもたらされうる）説明文、タイトル、記録されたイベントの時間及び日付、及び、記録の長さ（該当する場合）と共に、ユーザのために表示されるであろう。選択的に、記録

コンテンツ、または、記録コンテンツの内容（例えば、イベント、または、イベントの参加者）と関連付けられたタグもまたユーザのために表示されてもよい。

【００２５】

また、システム１０の一部として、通信モジュール７０は、ユーザとサービス主体との間の通信のために用いられてもよい。上述したように、通信モジュール７０は、ユーザにサービス主体により与えられた任意の報酬または報奨金を知らせるために用いられてもよい。同様に、通信モジュール７０は、他のユーザまたはサービス主体のアカウントを有する他の人々からユーザへ、メッセージを送信してもよい。通信モジュール７０は、サービス主体のエコシステムの内部の通信（例えば、サービス主体を使用する登録済みアカウント保持者の間の通信、及び、サービス主体へ、及び、サービス主体からの通信）に専念してもよく、または、他の電子メールまたは電子通信システムにアクセスする通信ポータルとして用いられてもよい。一例として、通信モジュール７０は、ＰＯＰまたはＩＭＡＰサーバにアクセス可能な電子メールクライアントを備えてもよい。あるいは、通信モジュール７０は、ＸＭＰＰ、ＳＩＭＰＬＥ、ＳＩＰ、ＩＲＣ、または、ＡＭＱＰプロトコルの何れかを用いる通信を可能にするユーザチャット用のサブモジュールもまた装備されてもよい。通信モジュールは、Ｗｉ－Ｆｉ、８０２．１１ｘｘ、３Ｇ、４Ｇなどの周知の通信技術及びプロトコル、及び、他の類似の機器及びサブシステムを用いるために、送信／受信モジュールと共に動作してもよい。

【００２６】

記録コンテンツのサーバへの自動的な伝送に使用する送信／受信モジュールは、サーバと通信するために様々な種類の通信プロトコルを使用してもよいことにさらに留意すべきである。一例として、近距離無線通信に用いられるプロトコル（例えば、Ｗｉ－Ｆｉ、Ｂｌｕｅｔｏｏｔｈ）だけでなく、携帯電話機により用いられるプロトコルも使用されてもよい。この目的のために、タブレット型コンピュータだけでなく携帯電話機にて用いられる周知の通信モジュールも使用されてもよい。

【００２７】

サービス主体が、従来の広告または購読料モデル以外の方法で収益を生み出しうることに、留意すべきである。伝統的に、上に挙げたようなコンテンツ共有サイトは、広告スペースを販売することにより収益を生み出す。ウェブサイト上のより説得力のある、または、よりユーザに望まれるコンテンツは、コンテンツの視聴者の数を増加させ、これに応じて、より多くの視聴者数は、広告主のためのさらなる露出を意味するので、このことは、より多くの広告収入につながるであろう。逆に、ユーザは、そのコンテンツにアクセスするためにウェブサイトに対して申し込む必要があるかもしれない。それゆえに、金を支払うアカウント保持者は、サービス主体の収益を生み出す。他の収益源として、システム１０は、携帯電話機または携帯送受話器などの携帯機器に、独占的に、または、望ましくは、インストールされてもよい。携帯電話機によるデータ使用量は、サービス主体のウェブサイト上で、または、表示モジュールを用いることによりユーザがコンテンツにアクセスするので、携帯電話機のモバイルデータサービスプロバイダの収益を生み出すであろう。この収益は、その後、モバイルデータサービスプロバイダとサービス主体との間で分配されてもよい。

【００２８】

図２を参照して、図１のシステムにより実行されるステップを詳述するフローチャートが説明される。この方法はステップ２００にて、システムがイベントを記録するためのユーザ入力を受信する。ステップ２１０は、ユーザ機器のセンサを起動する。上述したように、センサは、ユーザ機器のビデオカメラ、マイクロフォン、スチルカメラ、または、任意のそれらの組み合わせ、であってもよい。イベントは、その後、ステップ２２０にて記録される。イベントが記録されるにつれて、作成されたファイルは、ユーザ機器上でキャッシュに格納される。ステップ２３０において、システムは、記録を終了するためのユーザ入力を受信する。これは、システムが、記録コンテンツをユーザ機器の特定領域に保存するようにステップ２４０を引き起こす。システムは、その後、テキストコンテンツを記

録コンテンツに関連付けるためのユーザ入力を受信しうる（ステップ２５０）。ユーザ作成テキストコンテンツを関連付けることを含めて記録コンテンツが終了し、その後、記録コンテンツはリムーブサーバへアップロードされる（ステップ２６０）。記録コンテンツがアップロードされた後、この記録コンテンツは、自動的にユーザ機器から削除される（ステップ２７０）。リモートサーバにおいて、記録コンテンツは、その後、サービス主体のウェブサイトまたはコンテンツフィードに対するその適合性が評価される（ステップ２８０）。上述したように、これは、ソフトウェアフィルタと人間の観察者との両方を用いて、個別のステップにおいて行われてもよい。記録コンテンツが承認されないイベントにおいて、ユーザは、記録コンテンツは承認されなかったとの通信を受信しうる（ステップ２９０）。逆に、記録コンテンツが承認された場合には、ユーザは、その後、記録コンテンツが承認され、その記録コンテンツに対する報酬または報奨金がユーザのアカウントに適用されたとの通信を受信しうる（ステップ３００）。この後のある時点にて、ユーザの記録コンテンツは、その後、サービス主体のウェブサイトまたはコンテンツフィード経由で、一般に向けて掲載されるか、または、配信される。

【００２９】

本発明の実施形態は、コンピュータプロセッサ、または、方法ステップの形態でプログラム化された類似の機器により実行されてもよく、または、これらのステップを実行するための手段が設けられた電子システムにより実行されてもよい。同様に、コンピュータディスケット、ＣＤ－ＲＯＭ、ランダムアクセスメモリ（ＲＡＭ）、リードオンリーメモリ（ＲＯＭ）または当該技術分野において周知のコンピュータソフトウェア記憶媒体などの電子記憶手段が、このような方法ステップを実行するために、プログラム化された処理装置と共に用いられてもよい。さらに、これらの方法ステップを表す電子信号もまた、通信ネットワークを介して伝送されてもよい。コンピュータプロセッサ、マイクロコントローラ、及び、マイクロプロセッサ（例えば、Ｉｎｔｅｌ　Ｃｏｒｐ．、ＡＲＭ、ＡＭＤ、Ｆｒｅｅｓｃａｌｅ　Ｓｅｍｉｃｏｎｄｕｃｔｏｒ、及び、他の企業により製造されたマイクロプロセッサ）を含む他の処理装置及び手段、マイクロコントローラ、ＳｏＣ機器及びその他、が用いられてもよい。

【００３０】

本発明の実施形態は、任意の従来のコンピュータプログラミング言語で実施されてもよい。例えば、好ましい実施形態は、手続き型プログラミング言語（例えば、「Ｃ」）または、オブジェクト指向言語（例えば、「Ｃ＋＋」、「ｊａｖａ」、「ＰＨＰ」、「ＰＹＴＨＯＮ」または「Ｃ＃」）で実施されてもよい。本発明の他の実施形態は、予めプログラム化されたハードウェア要素、他の関連する構成要素として、または、ハードウェア及びソフトウェア要素の組み合わせとして実施されてもよい。

【００３１】

実施形態は、コンピュータシステムと共に使用するコンピュータプログラムとして実施されてもよい。このような実施は、コンピュータ可読媒体（例えば、ディスケット、ＣＤ－ＲＯＭ、ＲＯＭ、または、固定ディスク）などの有形媒体に備えられるか、または、媒体を通してネットワークに接続される通信アダプタなどのモデムまたは他のインタフェース機器を介して、コンピュータシステムに伝送可能である、一連のコンピュータ命令を含んでもよい。この媒体は、有形媒体（例えば、光通信、または電気通信回線）または、無線技術にて実現される媒体（例えば、マイクロ波、赤外線、または、他の伝送技術）であってもよい。一連のコンピュータ命令は、ここで既に説明された機能の全てまたは一部を具体化する。当業者は、このようなコンピュータ命令は、多数のコンピュータアーキテクチャまたはオペレーティングシステムと共に使用する多数のプログラミング言語にて書かれてもよいことを理解すべきである。さらに、このような命令は、半導体、磁気の、光学の、または他の記憶装置などの任意の記憶装置に保存されてもよく、光学の、赤外線の、マイクロ波の、または、他の伝送技術などの任意の通信技術を用いて伝送されてもよい。このようなコンピュータプログラムは、印刷、または、電子文書を伴う取り外し可能な媒体（例えば、市販のソフトウェア）として流通されるか、（例えば、システムＲＯＭ、ま

たは、固定ディスク上に）コンピュータシステムが予めロードされるか、または、ネットワーク（例えば、インターネット、または、ワールド・ワイド・ウェブ）を通してサーバから配信されてもよいことが想定される。当然ながら、本発明のある実施形態は、ソフトウェア（例えば、コンピュータプログラム）と、ハードウェアとの両方の組み合わせとして実施されてもよい。本発明のさらに他の実施形態は、ハードウェアのみ、またはソフトウェア（例えば、コンピュータプログラム）のみにて実施されてもよい。

【００３２】

本発明を理解する人は、全てが以下に続く特許請求の範囲に記載される本発明の範囲内であると意図される上述の、代替の構造及び実施形態、または、変形に想到するであろう。

【図１】

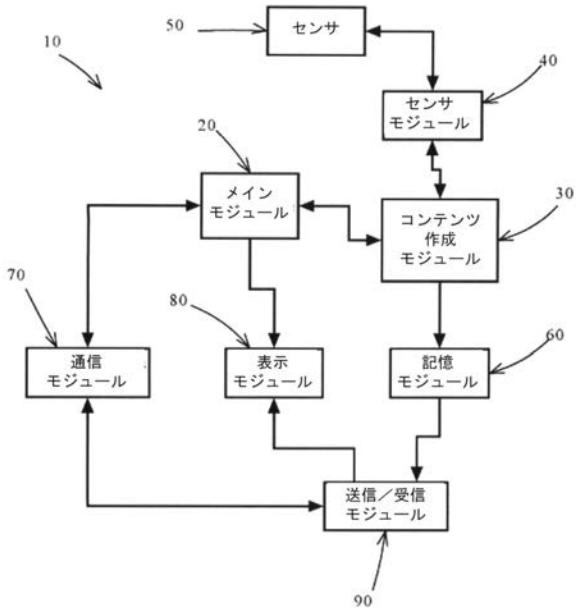


FIGURE 1

【図２】

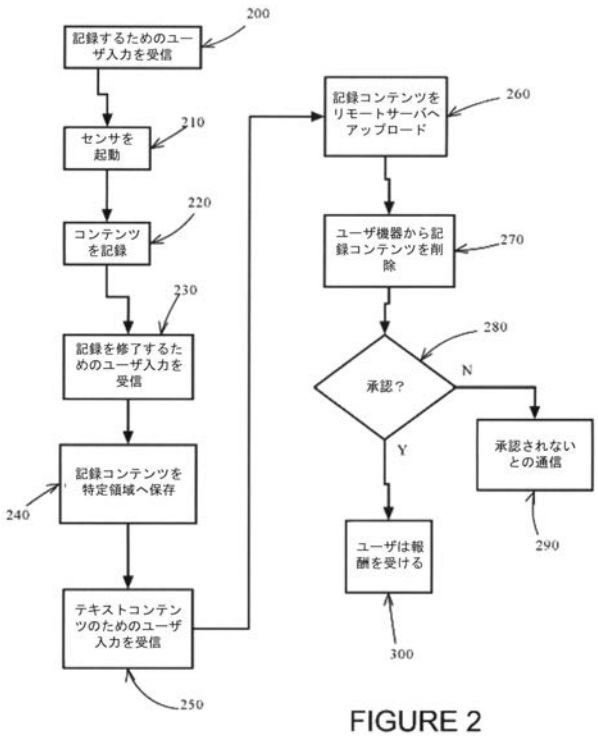


FIGURE 2

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/GB2016/050753

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
INV. G06Q10/10 G06Q30/06
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
G06Q

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	EP 1 906 666 A2 (CREATECNA XXI S L [ES]) 2 April 2008 (2008-04-02) the whole document	1-17
X	US 8 477 196 B2 (WANG CHI-CHIH [TW] ET AL) 2 July 2013 (2013-07-02) the whole document	1-17
X	WO 2012/009458 A2 (MYSONGTOYOU INC [US]; POLLACK SHANE [US]) 19 January 2012 (2012-01-19) the whole document	1-17
X	US 2007/257782 A1 (ETCHESON JAMIE [US]) 8 November 2007 (2007-11-08) the whole document	1-17

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☒ See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
30 May 2016	07/06/2016

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016	Pastore, Edoardo

1

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No
PCT/GB2016/050753

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
EP 1906666 A2	02-04-2008	AU 2006271616 A1	25-01-2007
		EP 1906666 A2	02-04-2008
		JP 2009502073 A	22-01-2009
		US 2008209486 A1	28-08-2008
		WO 2007010070 A2	25-01-2007
US 8477196 B2	02-07-2013	CN 102143353 A	03-08-2011
		US 2011187872 A1	04-08-2011
WO 2012009458 A2	19-01-2012	US 2012017150 A1	19-01-2012
		WO 2012009458 A2	19-01-2012
US 2007257782 A1	08-11-2007	EP 2021208 A2	11-02-2009
		EP 2067089 A2	10-06-2009
		EP 2084612 A1	05-08-2009
		US 2007257781 A1	08-11-2007
		US 2007257782 A1	08-11-2007
		US 2007260361 A1	08-11-2007
		US 2007260363 A1	08-11-2007
		US 2013197774 A1	01-08-2013
		US 2014317152 A1	23-10-2014
		US 2016140163 A1	19-05-2016

フロントページの続き

(51)Int.Cl.		F I		テーマコード（参考）
Ｇ０６Ｑ 50/10	*(2012.01)*	Ｇ０６Ｑ	50/10	
Ｇ０６Ｑ 30/02	*(2012.01)*	Ｇ０６Ｑ	30/02	

(81)指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IR,IS,JP,KE,KG,KN,KP,KR,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SM,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US

（特許庁注：以下のものは登録商標）
１．ＹｏｕＴｕｂｅ
２．ＢＬＵＥＴＯＯＴＨ
３．ＪＡＶＡ

Ｆターム(参考) 5C164 MC01S TA06S TC14S UA04S UA45S UB36P
5L049 BB01 CC11